

玉露の海外輸出を可能にする病虫害防除暦

玉露は福岡県における代表的な茶種であり、海外での需要が高い。しかし、福岡県の茶の主要輸出相手国である EU や台湾では、日本と異なる残留農薬基準値（MRL）が設定されている農薬が多く、輸出の障壁となっています。また、玉露等の被覆栽培では露地栽培に比べ農薬成分の光分解が抑制され、剤によっては残留値が高いことが懸念されます。そのため、使用される農薬の減衰特性を調査し、EU と台湾それぞれの MRL に対応した輸出用防除暦を構築する必要があります。そこで、福岡県農林総合試験場では、現地において実証試験を行い、玉露の輸出用防除暦を作成しましたので、その概要を紹介します。

☆ 技術の概要

1. EU 向け自然仕立て園（以下、EU 向け防除）並びに台湾向け弧状仕立て園（以下、台湾向け防除）に適合する農薬を用いて作成した輸出用防除暦（表）は、EU 向け、台湾向け別に防除時期と薬剤名を掲載しており、玉露の年間防除の目安として活用できます。また、日本と同等の MRL が設定されている農薬や成分が散布後速やかに消失する農薬も使用できます。
2. 作成した玉露の輸出用防除暦に準拠して防除した場合、EU 並びに台湾向け防除における新芽加害性害虫は、年間を通じて要防除水準以下に抑えることができます。また、その他の病虫害も慣行と同程度に抑えることができます。
3. 玉露の輸出用防除暦で選定した全ての農薬の残留成分量を分析した結果、検出値はいずれも EU 並びに台湾それぞれの MRL よりも低く、輸出が可能です。

輸出向け病虫害防除暦																		
月	2		3		4		5		6		7		8		9		10	
旬	上	中	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	中	上	下	中	上	中
EU向け (自然仕立て)		コサイト3000	ハロックF	ダニゲッターF	カスケード (乳)					カスミンゴールド クララDF	ロンサイトSC	アミスター20F	アファーム(乳)	コルト(顆水)	バリアド (顆水)	アタックオイル		
										スピノエースF	コテグF	ピラニカEW	ディアナSC					
台湾向け (弧状仕立て)	ブル-NMC	コサイト3000	マイコネF			ピラニカEW	Zボルドー (水)	コルト(顆水)		ロンサイトSC	アミスター20F	アファーム(乳)	ダニサラハF	ハチハチF				アタックオイル
									ミルベノック(乳)	スタークル(顆水)	ディアナSC	ファルコンF						

☆ 活用面での留意点

1. 開発した防除暦の 10a 当たり農薬費は 38,000～48,000 円で慣行と同等です。
2. 輸出向けの栽培では、近隣園地からの農薬のドリフトや製茶段階でのコンタミを防止する必要があります。
3. 輸出相手国の MRL は更新されるため、最新の防除暦を参考にする必要があります。なお、MRL 更新情報は農林水産省 Web サイト「諸外国における残留農薬基準値に関する情報（https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/zannou_kisei.html）」から入手可能です。
4. 詳しいことは、福岡県農林総合試験場八女分場（TEL：0943-42-0292）までお問い合わせ下さい。